

〈資料〉

2016年度 さくらキャンパス学生実態調査報告

学生部長 佐久間和彦
 学生部委員会委員長
 廣瀬 伸良
 学生生活調査委員会
 委員長 金子 育世
 委員 渡 正
 委員 長岡 知
 委員 山蔦 圭輔
 学生課 白石 知己
 学生課 高橋 佐江

A report on research of student satisfaction at Juntendo University,
 School of Health and Sports Science, in 2016

1. 2016年度調査の目的

本調査は、学校法人順天堂の5学部設置された学生部委員会と学生課の協働により計画・実施されたものである。スポーツ健康科学部(以下、本学部)では、2002年度から『学生生活満足度調査』として毎年実施されてきたが、2015年度より国際教養学部を新たに加えた5学部全体で『学生生活実態調査』として実施されることとなった。調査の目的は以下の通りである。

①本学学生の学園生活の実態を把握すると同時に学生生活に対する満足度の現状を把握し、学部ごとに現在の問題点の改善・解決に向けた基礎資料を得る。

②継続的かつ時系列的な学生生活への展望を明らかにする。

本稿ではスポーツ健康科学部学生の結果について報告する。なお、昨年度の報告では前年度との比較が実施されているため、本年度も同様に2015年度と

の比較を実施することとする。

2. 調査の対象と方法

全キャンパス共通質問項目に加え本学部の独自項目を加え実施した。スポーツ健康科学部では2015年度年度よりJ-Passを活用し調査を実施している。本年度は1314人を対象とした調査を実施した。調査期間は1回目：9/26～10/3、2回目：10/4～10/11、であった。調査項目は共通項目6側面43問、本学部独自項目5側面18問により構成された(表1)。5学部共通項目のうち2016年度は、本学学生のボランティア経験と海外留学経験に関する5項目が追加された。本学部の回答率は全体で98.8% (1年生100%, 2年生98.8%, 3年生98.5%, 4年生97.9%)であり、1年生は100%の回答率を達成し、上級生に関しても昨年度に比べ10%ほど上昇した(表2)。また、他の4学部と比べても本学部の回答率は最も高かった。

表1 調査項目の概要

区分	側面	内容
全学共通項目	基本的属性	学科, 学年, 性別, 住居
	入学から現在まで (1年生のみ)	[問1] 本学受験理由, [問2] 本学認知媒体, [問3] 本学志望順位, [問4] 期待度との比較, [問5] 本学に対する不満
	学生生活・クラブについて (全員)	[問6] クラブ活動への参加, [問7] 自治会行事への参加, [問8] 大学生活におけるボランティア経験, [問9] 現在までの海外留学経験, [問10] 留学時期, [問11] 留学期間, [問12] 留学国・都市, [問13] 悩みの相談相手, [問14] 悩みの内容, [問15] 教員サポートへの満足度
	生活について (全員)	[問16] 朝食摂取状況, [問17] 昼食摂取状況, [問18] 夕食摂取状況, [問19] 睡眠時間, [問20] 通学時間, [問21] 生活費の額, [問22] 収入源, [問23] アルバイト頻度, [問24] アルバイト収入源
	学習について (全員)	[問25, 問26, 問27, 問28] 授業の予習 (実施の有無, 時間, 教材, 場所), [問29, 問30, 問31, 問32] 授業の復習 (実施の有無, 時間, 教材, 場所), [問33, 問34, 問35] 試験勉強 (開始時期, 教材, 場所)
	全体的な学生生活イメージ (全員)	[問36] 学生生活の充実度, [問37] 後輩への本学推奨意向, [問38] 本学非推奨理由, [問39] 大学に対する意見
学部独自項目	基本的属性 (全員)	[問40] 受験区分, [問41] 所属クラブ
	本学入学について (全員)	[問42] 現在の大学満足度, [問43] 学科志望順位, [問44] 入学時の満足度
	授業について (全員)	[問45] 授業形式・内容, [問46] カリキュラム・時間割, [問47] 教員の授業態度
	生活について (全員)	[問48] 寮生活満足度, [問49] 就職サポートへの満足度, [問50] さくらキャンパスの施設・設備全体への満足度, [問51] 健康管理室業務への満足度, [問52] 事務業務への満足度, [問53] 立地条件への満足度, [問54] ハラスメントの有無, [問55] 生活費への満足度
	運動部活動について (全員)	[問56] クラブ・同好会, [問57] クラブ指導者

表2 在籍者数と回答者数 (集計日時点)

学 年	スポーツ科学科			マネジメント学科			健康学科			全 体		
	学生数	回答数	回答率	学生数	回答数	回答率	学生数	回答数	回答率	学生数	回答数	回答率
1年生	188	188	100.0%	70	70	100.0%	69	69	100.0%	327	327	100.0%
2年生	190	188	98.9%	69	69	100.0%	71	69	97.2%	330	326	98.8%
3年生	187	187	100.0%	68	66	97.1%	70	67	95.7%	325	320	98.5%
4年生	190	187	98.4%	72	71	98.6%	70	67	95.7%	332	325	97.9%
全 体	755	750	99.3%	279	276	98.9%	280	272	97.1%	1314	1298	98.8%

3. 集計結果

3.1 本学入学について（全学共通項目1年生のみ）

志望順位、認知媒体、受験理由、入学時の期待との比較の項目については、1年生のみを対象に実施された（表3）。2016年度の1年生については、本学の志望順位は第一志望が69.4%、第二志望が19.0%、第三志望が5.6%であり、2015年度以前と比べると第一志望者の率が減少し、7割を切るものの多くの学生が第一志望であった。本学認知媒体（多重回答）については、『進路指導者』（32.47%）や『ホームページ』（32.4%）となり、過去3年間では最もホームページで認知した学生が増えた。続いて『出身校の先輩』と『予備校の説明会や情報誌』（ともに22.0%）であり、2014年度・2015年度と同様の傾向であった。受験理由については、『将来の進路に有利』（51.7%）、『クラブ活動が充実』（45.6%）を選択する学生が相対的に多かった。また、『オープンキャンパスでの印象が良かった』（11.9%）は2015年度に引き続き回答率が減少している。一方で、『教育研究内容』（23.9%）は2014年（18.2%）、2015年（21.9%）に続き上昇傾向にあった。『入学前の期待との比較』については、入学する前（高校時代）に期待していた通りかどうかを尋ねている。約85%が『そう思う』『まあそう思う』と回答しているが、前年度からは僅かに減少した。一方、約15%が『あまりそう思わない』『まったくそう思わない』と回答しており、その主たる理由に大学の雰囲気を選択した学生が50.0%だった。教育内容に関する不満は前年度に比べ減少しているが、教育施設が整っていないを選択した学生は前年度（22.6%）に対して34.8%と10%以上増加した。（『あまりそう思わない』『まったくそう思わない』と回答した学生に占める比率）。

3.2 学生生活ならびに全体的な学生生活イメージについて

全学共通項目の学生生活ならびに全体的な学生生活イメージについての（全学共通項目）2014年度お

よび2015年度との比較は表4に示す通りであった。『クラブ活動への参加』は1年生において、昨年度と同程度の95.4%であり、4年生においては85.5%から81.2%へと減少している。全体では9割を切り、減少傾向にある。『自治会行事への参加』は1年生においては31.0%から34.3%へ増加するなど全体的に増加傾向にあり、学生全体では昨年度の21.9%から25.0%へと増加した。本年度の新規項目である『ボランティア経験』については、1年生で『ある』と回答したのは22.9%であったが、2年生では44.8%、3年生では57.9%、4年生では66.8%へと増加していた。他学部との比較では医学部（18.1%）、医療看護学部（31.6%）、保健看護学部（40.1%）、国際教養学部（17.9%）と本学部が最も高かった。『海外での留学経験』は1年生（13.1%）、2年生（15.3%）、3年生（13.7%）、4年生（11.7%）で、全体の13.3%がこれまでに留学経験があった。他学部は、医学部（34.5%）、国際教養学部（42.4%）、医療看護学部（18.5%）、保健看護学部（13.0%）であった。『悩みの相談相手』は、学部全体では過去2年間と同じく『友人』『家族』『先輩』の順に多かった。全体的な傾向は、概ね変化は見られないが、『自分だけで解決』を選択した学生は全体で約20%いるため、相談しやすい体制づくりが必要である。また、学生生活における悩みについて、学部全体では2014年度、2015年度ともに『進路』、『クラブ活動』、『学習』の順であり、過去2年間の傾向と概ね変化は観られなかった。『教員サポートへの満足度』については、『1. 満足』の回答が1年生と2年生において前年度の約20%から10%台前半へと減少していた。『(やや)満足』までを加えてもその回答が全学年で72.5%、1年生から3年生までは60%台）となり、過去2年間で最も減少した。1年生から3年生まででは『やや不満』の回答が約25%ほどまで増加していた。

学習状況についてみると、2015年度は、『授業の予習』を『1. 全ての授業で』『2. 一部の授業で』行っていると回答した者は全体で38.9%であったが、2016年度は39.1%と若干ではあるが上昇した。ま

表3 入学から現在まで(1年生対象独自項目)について

項 目	2014年度		2015年度		2016年度	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
[問1] 本学受験理由(多重回答)						
1. 校風	61	20.2%	83	26.0%	72	22.0%
2. 指導陣	21	7.0%	21	6.6%	16	4.9%
3. 教育研究内容	55	18.2%	70	21.9%	78	23.9%
4. 知名度の高さ	74	24.5%	82	25.7%	95	29.1%
5. 幅広い交友関係をつくれる	55	18.2%	45	14.1%	58	17.7%
6. クラブ活動が充実	141	46.7%	160	50.2%	149	45.6%
7. 将来の進路に有利	160	53.0%	160	50.2%	169	51.7%
8. 知人・親戚に卒業生がいる	41	13.6%	41	12.9%	51	15.6%
9. 実習病院, 大学等設備が整っている	9	3.0%	12	3.8%	18	5.5%
10. オープンキャンパスでの印象が良かった	43	14.2%	47	14.7%	39	11.9%
11. その他	10	3.3%	20	6.3%	14	4.3%
12. 未回答等					1	0.3%
[問2] 本学認知媒体(多重回答)						
1. 出身校の進路指導者の推薦	103	34.1%	98	30.0%	106	32.4%
2. 出身校の先輩の推薦	73	24.2%	80	24.5%	72	22.0%
3. 予備校の説明会や情報誌	65	21.5%	63	19.3%	72	22.0%
4. 本学のホームページ	86	28.5%	91	27.8%	106	32.4%
5. テレビ等マスメディアを見て	32	10.6%	37	11.3%	34	10.4%
6. その他	35	11.6%	41	12.5%	38	11.6%
7. 未回答					3	0.9%
[問3] 本学志望順位						
1. 第1志望	214	70.9%	229	71.8%	227	69.4%
2. 第2志望	52	17.2%	60	18.8%	62	19.0%
3. 第3志望	24	7.9%	18	5.6%	24	7.3%
4. 第4志望以下	12	4.0%	12	3.8%	13	4.0%
5. 未回答					1	0.3%
[問4] 期待度との比較						
1. そう思う	103	34.1%	116	36.7%	95	29.1%
2. まあそう思う	152	50.3%	169	53.5%	183	56.0%
3. あまりそう思わない	39	12.9%	20	6.3%	38	11.6%
4. 全くそう思わない	8	2.6%	11	3.5%	8	2.4%
					3	0.9%
[問5] 本学に対する不満(多重回答)*						
1. 大学の雰囲気良くない	16	34.0%	8	25.8%	23	50.0%
2. 教育内容に不満がある	11	23.4%	12	38.7%	13	28.3%
3. 通学するのが大変	2	4.3%	6	19.4%	8	17.4%
4. 教育設備が整っていない	13	27.7%	7	22.6%	16	34.8%
5. ゆとりがない	6	12.8%	5	16.1%	8	17.4%
6. 教育スタッフが充実していない	5	10.6%	6	19.4%	5	10.9%
7. クラスや寮に馴染めない	9	19.1%	9	29.0%	11	23.9%
8. その他	15	31.9%	10	32.3%	13	28.3%

* [問4]において『3. あまりそう思わない』『4. 全くそう思わない』と回答した者のみ対象

表4 学生生活ならびに全体的な学生生活イメージについて(全学共通項目)

	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度
	1年生			2年生			3年生			4年生			全 体		
[問6] クラブ活動への参加															
1. している	97.7	95.0	95.4	91.0	90.9	91.4	88.0	89.5	87.5	84.3	85.5	81.2	90.3	90.4	88.9
2. していない	2.3	5.0	4.6	9.0	9.1	8.6	12.0	10.5	12.5	15.7	14.5	18.8	9.7	9.6	11.1
[問7] 自治会行事への参加															
1. 積極的	35.4	31.0	34.3	22.2	20.2	23.9	18.2	17.6	25.2	16.7	18.0	16.6	23.1	21.9	25.0
2. やや積極的	33.4	38.2	33.9	30.6	34.7	32.8	25.3	25.4	26.2	25.1	23.3	24.3	28.6	30.7	29.3
3. やや消極的	19.2	19.1	22.2	29.3	23.7	27.3	29.2	31.5	25.2	24.7	29.0	32.0	25.7	25.6	26.6
4. 消極的	11.9	11.6	9.8	17.9	21.5	16.0	27.3	25.4	23.4	33.4	29.7	27.1	22.5	21.7	19.0
[問8] 大学生活でのボランティア経験															
1. ある			22.9			44.8			57.9			66.8			47.5
2. ない			77.1			55.2			42.1			33.2			51.4
[問9] 海外への留学経験															
1. ある			13.1			15.3			13.7			11.7			13.3
2. ない			86.9			84.7			86.3			88.3			85.5
[問13] 悩みの相談相手 [多重回答]															
1. 家族	46.4	54.3	55.7	54.0	48.5	60.1	52.3	54.8	52.6	51.5	57.0	54.8	51.1	53.6	55.8
2. 友人	76.5	77.6	81.7	83.0	81.2	82.8	86.7	83.2	81.3	89.3	86.0	84.9	83.9	82.0	82.7
3. 先輩	31.1	29.4	32.7	38.9	39.2	37.4	37.0	37.0	38.6	30.8	33.0	33.5	34.5	34.6	35.6
4. 教員	3.3	3.8	5.2	6.8	8.1	5.8	8.4	15.8	13.4	16.7	15.3	18.5	8.8	10.6	10.7
5. 学生相談室・健康管理室等	1.3	0.3	0.6	1.9	1.6	0.3	0.6	2.1	1.9	2.0	1.3	2.2	1.5	1.3	1.2
6. 自分だけで解決	21.9	16.0	21.1	16.0	15.9	16.9	20.5	17.1	24.3	15.4	16.3	17.2	18.5	16.3	19.9
7. その他	0.0	1.9	2.1	0.3	1.3	1.8	2.3	1.0	2.8	0.7	2.3	1.5	0.8	1.6	2.1
[問14] 悩みの内容 [多重回答]															
1. 学習上のこと	38.7	36.4	38.5	32.1	37.2	26.4	28.6	27.7	26.8	22.4	23.3	20.3	30.5	31.3	28.0
2. 健康上のこと	15.9	16.9	14.4	10.2	10.7	8.3	8.8	9.2	9.3	5.7	11.0	8.0	10.1	11.2	10.0
3. 対人関係のこと	25.8	22.4	30.0	24.1	21.0	22.7	22.4	18.8	21.8	21.4	17.0	19.1	23.4	19.9	23.4
4. 進路のこと	44.7	37.4	45.3	66.4	61.2	64.7	79.5	73.6	78.2	64.9	68.0	56.3	64.0	59.7	61.0
5. 経済上の問題	15.9	12.5	11.9	17.3	9.7	13.8	11.4	14.0	12.1	12.0	14.0	16.3	14.2	12.5	13.5
6. クラブ活動	40.1	38.0	43.1	36.7	38.2	48.2	36.7	40.1	37.1	26.8	36.7	33.5	35.1	38.2	40.5
7. その他	2.6	4.5	4.3	2.8	3.6	3.4	1.9	3.8	3.7	3.7	4.7	6.5	2.8	4.1	4.5
[問15] 教員サポートへの満足度															
1. 満足	20.9	20.1	13.8	14.2	20.5	12.3	17.2	17.6	18.7	20.4	24.7	24.6	18.1	20.7	17.3
2. やや満足	60.9	62.1	59.0	55.9	58.4	56.1	53.2	58.3	51.7	52.2	48.1	53.8	55.6	56.9	55.2
3. やや不満	16.2	16.0	24.5	26.2	16.4	24.8	22.1	21.7	23.1	19.7	21.6	16.6	21.2	18.8	22.2
4. 不満足	2.0	1.9	2.8	3.7	4.7	6.7	7.5	2.4	6.5	7.7	5.7	4.9	5.2	3.6	5.2
[問25] 授業の予習															
1. 全ての授業で	2.0	1.9	3.7	1.2	2.2	1.2	1.0	3.7	2.2	1.0	2.8	2.8	1.3	2.6	2.5
2. 一部の授業で	43.0	43.9	48.3	51.2	31.5	42.0	37.0	34.2	26.8	34.8	35.3	29.2	41.7	36.3	36.6
3. 全くしていない	55.0	54.2	48.0	47.5	66.2	56.7	62.0	62.0	71.0	64.2	61.8	68.0	57.0	61.0	60.9
[問29] 授業の復習															
1. 全ての授業で	2.3	3.1	4.9	1.9	1.6	1.8	1.3	2.7	3.1	0.7	2.1	2.8	1.5	2.4	3.2
2. 一部の授業で	44.7	43.6	48.6	47.8	36.3	42.9	35.7	43.4	33.3	37.1	33.2	25.8	41.4	39.2	37.7
3. 全くしていない	53.0	53.3	46.5	50.3	62.1	55.2	63.0	53.9	63.6	62.2	64.7	71.4	57.0	58.4	59.1
[問36] 学生生活の充実度															
1. 充実	45.4	47.0	36.4	37.7	41.3	27.6	31.5	36.6	32.4	40.8	41.7	40.9	38.8	41.8	34.3
2. やや充実	43.7	45.8	53.2	52.2	49.8	55.2	54.2	51.9	51.1	46.8	43.5	44.0	49.3	47.8	50.9
3. 充実しているとは言い難い	9.6	5.6	9.5	9.0	7.6	14.4	10.4	8.8	13.7	10.4	11.7	13.2	9.8	8.3	12.7
4. 充実していない	1.3	1.6	0.9	1.2	1.3	2.8	3.9	2.7	2.8	2.0	3.2	1.8	2.1	2.1	2.1
[問37] 後輩への本学推奨意向															
1. 勧める	49.7	60.2	44.6	46.0	47.3	40.2	34.4	39.3	40.2	33.8	39.2	42.5	41.0	46.9	41.9
2. できたら勧めたい	39.7	33.9	42.2	43.5	41.3	43.3	44.2	43.4	43.6	46.2	38.5	43.1	43.4	39.2	43.0
3. あまり勧めたくない	7.6	4.4	11.3	7.4	7.9	12.6	13.0	13.2	10.9	12.4	17.3	10.8	10.1	10.5	11.4
4. 勧めない	3.0	1.6	1.8	3.1	3.5	4.0	8.4	4.1	5.3	7.7	4.9	3.7	5.5	3.5	3.7

単位：%

た、『授業の復習』を『1. 全ての授業で』『2. 一部の授業で』行っていると回答した者は全体で41.6%から40.9%に減少していた。他学部と比べると、予習・復習をしない学生が約60%である本学部が突出して多い。予習・復習課題についてはシラバスで具体的にその内容を明記することが義務付けられたが、結果として予習・復習ともに減少傾向にあり、改善に向けた取り組みが必要である。

『学生生活の充実度』は『1. 充実』と回答した者が、1年生において47.0%から36.4%、2年生において41.3%から27.6%、3年生において36.6%から32.4%、4年生においても41.7%から40.9%へと減少し、全体でも41.8%から34.3%へと大きく減少した。ただ、『1. 充実』と『2. やや充実』を含めると全体で約85%あり、過去2年と概ね同様の回答率であるが減少傾向にあることは注意が必要である。『後輩への本学推奨意向』については、『1. 勧める』『2. できたら勧めたい』の回答が全体において昨年度同様に8割を超えている。ただし、1年生、2年生において『3. あまり勧めたくない』が10%を超えている。これらのことから、全体としては学生生活における満足度は高いものの、さらなる取り組みが必要であることを示しているといえる。

3.3 本学入学ならびに授業について（本学独自項目）

本学入学ならびに授業について昨年度と比較した結果は表5に示す通りである。『現在の大学満足度』について『1. 満足』と回答した者は、1年生において63.0%から49.8%、2年生において51.7%から41.4%へと大幅に減少している。4年生については、50.5%へと増加している。全体でみれば、『(やや)満足』と回答した学生は過去2年と概ね変化ないものの、1・2年生での『1. 満足』への回答率の減少と『3. やや不満』への回答率の増加は注意すべきであろう。『学科志望順位』についてみると、1年生で『第1志望』の学科であると回答したものが増加しており、全体としても8割以上の学生が第1志望の学科に入学している。『入学時の満足度』については、全体において『1. 満足』『2. やや満足』が

およそ9割と昨年度と同様であった。『1. 満足』の回答は2年生と4年生で増加、1年生と3年生は減少傾向となった。

『授業形式や内容』については、全体において『1. 満足』『2. やや満足』が79.0%から78.3%に僅かに減少し、『1. 満足』の回答が1年生において30.1%から15.6%へと大きく減少した。一方で、3年生以上では『(やや)満足』が増加傾向にある。授業形式や内容についてアクティブラーニングが重視され、本学部においても取り組みが進められている過程に現在はあるが、教員・学生ともにこうした取り組みに対する試行錯誤の時期であると考えられるため、今後の経過に注目する必要がある。『カリキュラム・時間割』の項目も『授業形式や内容』と同様の傾向がある。『カリキュラム・時間割』の満足度が高いとはいえない状態であることは昨年度から指摘されている。2017年度からは定員が増加することもあり、『授業形式や内容』『カリキュラム・時間割』については今後も検討課題であるだろう。『教員の授業態度』については、全体において『1. 満足』『2. やや満足』がおよそ8割程度と横ばいであった。学年別には1年生から3年生まで『1. 満足』の回答が減少し、4年生では増加するという、前2項目と同様の動きを見せている。定員が増加することもあり、教員の授業態度も含め、提供する学びのあり方について更なる検討と向上が重要である。

3.4 生活ならびに運動部活動について（本学独自項目）

生活ならびに運動部活動について昨年度との比較した結果は表6に示す通りである。1年生の生活の場である啓心寮は教育のための施設として位置づけられているが、寮について『満足』『やや満足』と回答した者は、1年生においては78.4%から68.5%に減少し、満足度の低い学生も全体で2割程度存在している。新女子寮が竣工し、各棟の設備の違いが顕著になってくることが予想されるため、今後寮生の生活満足度の変化に注目していく必要がある。大学生活全体の満足度を高めるためにも、不満足の原因となる要因を明確にし、改善していく必要がある。

表5 本学入学ならびに授業について(本学独自項目)

	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度
	1年生			2年生			3年生			4年生			全体		
[問42] 現在の大学満足度															
1. 満足	55.6	63.0	49.8	48.5	51.7	41.4	41.2	45.8	43.0	44.1	48.8	50.5	47.4	52.6	45.7
2. やや満足	37.1	33.2	42.5	43.5	41.6	47.5	43.8	41.4	45.2	41.8	37.8	37.8	41.6	38.5	42.8
3. やや不満	5.6	2.8	7.3	6.8	4.1	8.9	10.4	10.8	8.4	10.7	11.3	8.3	8.4	7.1	8.1
4. 不満	1.7	0.9	0.3	1.2	2.5	2.1	4.5	2.0	3.4	3.3	2.1	3.4	2.7	1.9	2.3
[問43] 学科志望順位															
1. 第1志望	82.5	84.0	86.2	79.9	82.0	82.5	81.5	80.0	82.2	84.3	81.6	81.2	82.0	82.0	83.1
2. 第2志望	15.2	12.5	12.2	16.7	14.2	12.6	15.6	16.3	14.6	12.4	14.8	15.1	15.0	14.4	13.6
3. 第3志望	2.3	3.4	1.5	3.4	3.8	4.9	2.9	3.7	3.1	3.3	3.5	3.7	3.0	3.6	3.3
[問44] 入学時の満足度															
1. 満足	69.5	75.9	66.4	67.6	66.2	66.9	58.1	66.1	58.6	60.2	62.5	67.4	63.9	67.9	64.8
2. やや満足	23.2	17.6	25.4	25.0	25.6	25.8	26.9	27.5	31.2	26.4	25.8	24.0	25.4	24.0	26.6
3. やや不満	5.3	5.3	6.7	6.5	5.0	5.5	8.4	4.7	6.9	9.0	9.2	6.2	7.3	6.0	6.3
4. 不満	2.0	1.3	1.5	0.9	3.2	1.8	6.5	1.7	3.4	4.3	2.5	2.5	3.4	2.1	2.3
[問45] 授業形式・内容															
1. 満足	25.8	30.1	15.6	16.0	21.5	19.3	14.3	18.3	18.4	15.1	18.0	21.5	17.8	22.2	18.7
2. やや満足	58.9	57.4	63.3	58.6	56.5	57.4	59.1	58.0	60.4	57.2	55.5	57.2	58.5	56.8	59.6
3. やや不満	13.9	11.6	19.0	23.1	19.9	20.2	21.8	19.0	16.8	21.1	21.9	18.5	20.0	18.0	18.6
4. 不満	1.3	0.9	2.1	2.2	2.2	3.1	4.9	4.7	4.4	6.7	4.6	2.8	3.7	3.0	3.1
[問46] カリキュラム・時間割															
1. 満足	16.9	22.3	18.7	19.8	21.1	16.0	19.2	21.7	15.3	20.1	23.0	23.7	19.0	22.0	18.4
2. やや満足	50.7	54.5	57.5	53.7	51.1	50.0	57.1	51.9	53.6	53.5	54.1	53.5	53.8	52.9	53.7
3. やや不満	25.5	19.4	20.8	22.2	22.1	27.3	19.2	20.0	24.0	19.7	18.7	18.2	21.7	20.1	22.6
4. 不満	7.0	3.8	3.1	4.3	5.7	6.7	4.5	6.4	7.2	6.7	4.2	4.6	5.6	5.0	5.4
[問47] 教員の授業態度															
1. 満足	22.5	27.9	16.2	17.0	18.7	16.3	15.6	21.7	15.9	17.7	17.7	21.5	18.2	21.6	17.5
2. やや満足	64.6	61.4	67.0	60.8	62.7	61.7	59.4	60.3	66.4	56.5	58.7	60.0	60.3	60.8	63.7
3. やや不満	11.9	9.7	14.7	20.1	16.5	18.1	21.1	15.6	14.6	21.7	19.8	14.2	18.7	15.2	15.4
4. 不満	1.0	0.9	2.1	2.2	2.2	4.0	3.9	2.4	3.1	4.0	3.9	4.3	2.8	2.3	3.4

単位：%

『就職サポートへの満足度』についても、『1. 満足』『2. やや満足』が全体で約75%程度で若干の減少であった。1年生から3年生までは昨年と比べて減少しているが、4年生については、例年と同様の傾向を示したことから、就職サポートが実際に必要な4年生からの評価が概ね良好なことは重要であり、今後も継続していく必要がある。昨年度も指摘されていたが、昨年度と比べ、就職活動の選考開始時期が2カ月前倒しされることになり、キャリア開発に関する早期教育の更なる充実が必要である。『さくら

キャンパスの施設・設備全体への満足度』については、『1. 満足』『2. やや満足』が全体で5割強の横ばいであった。女子寮の新設や、各種運動・スポーツ施設の改修や増築がなされることから、将来的には改善が期待されるため、来年度の調査結果が注目される。『事務業務への満足度』については、『(やや)満足』が7割程度、『(やや)不満』が3割という構造は変わっていない。不満の内容について具体的に明らかにし、対応できる事項については改善していくことが重要と考えられる。『生活費への満足

表6 生活ならびに運動部活動について(本学独自項目)

	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度
	1年生			2年生			3年生			4年生			全体		
[問48] 寮生活満足度															
1. 満足	32.5	36.4	21.7	38.9	35.6	33.7	32.8	36.3	30.5	29.4	32.9	31.4	33.5	35.3	29.3
2. やや満足	39.7	42.0	46.8	41.4	44.2	45.7	36.4	42.7	44.2	40.5	38.9	42.8	39.5	42.0	44.9
3. やや不満	19.5	15.0	22.9	11.7	12.3	13.2	20.5	13.9	16.8	20.4	16.3	18.2	17.9	14.3	17.8
4. 不満	8.3	6.6	8.6	8.0	7.9	7.4	10.4	7.1	8.4	9.7	12.0	7.7	9.1	8.3	8.0
[問49] 就職サポートへの満足度															
1. 満足	26.5	27.0	17.1	20.4	25.9	16.3	20.5	26.1	16.5	19.1	25.4	24.3	21.6	26.1	18.6
2. やや満足	60.6	63.6	66.7	62.7	57.4	62.3	57.8	51.5	54.8	49.8	45.9	43.7	57.8	54.9	56.9
3. やや不満	10.6	8.8	14.4	15.4	14.2	19.0	17.2	19.3	21.8	22.7	19.4	23.1	16.5	15.2	19.6
4. 不満	2.3	0.6	1.8	1.5	2.5	2.5	4.5	3.1	6.9	8.4	9.2	8.9	4.1	3.7	5.0
[問46] さくらキャンパスの施設・設備全体への満足度															
1. 満足	20.5	28.2	17.4	11.7	15.5	11.7	12.0	14.2	13.4	11.4	13.4	16.3	13.9	18.0	14.7
2. やや満足	43.4	43.9	45.0	40.4	47.6	41.4	35.7	38.0	41.7	38.1	35.7	33.8	39.4	41.5	40.5
3. やや不満	28.1	22.9	26.6	31.2	25.2	35.0	34.4	31.5	31.2	31.8	36.0	30.5	31.4	28.7	30.8
4. 不満	7.9	5.0	11.0	16.7	11.7	12.0	17.9	16.3	13.7	18.7	14.8	19.4	15.3	11.8	14.0
[問50] 事務業務への満足度															
1. 満足	31.1	32.6	19.6	13.6	22.7	17.8	14.3	19.0	15.6	17.4	15.9	17.2	19.0	22.8	17.6
2. やや満足	51.0	53.6	62.4	52.2	53.9	51.2	44.5	40.0	45.2	39.5	38.5	44.9	46.9	46.9	51.0
3. やや不満	12.6	10.7	14.7	23.8	16.1	20.2	27.3	21.0	27.1	26.1	27.6	26.5	22.5	18.5	22.1
4. 不満	5.3	3.1	3.4	10.5	7.3	10.7	14.0	20.0	12.1	17.1	18.0	11.4	11.7	11.8	9.4
[問51] 立地条件への満足度															
1. 満足	13.9	14.4	11.0	8.0	9.1	7.4	7.1	11.9	9.3	5.4	7.1	9.8	8.6	10.7	9.4
2. やや満足	28.1	24.8	28.4	19.8	29.0	19.9	20.8	15.3	23.1	20.7	21.2	23.7	22.3	22.7	23.8
3. やや不満	29.8	27.6	27.5	34.6	28.4	32.8	26.6	28.8	30.5	33.8	32.2	26.2	31.2	29.2	29.3
4. 不満	28.1	33.2	33.0	37.7	33.4	39.9	45.5	44.1	37.1	40.1	39.6	40.3	37.9	37.4	37.6
[問52] 生活費への満足度															
1. 満足	39.1	40.1	36.4	37.7	36.0	26.4	36.4	40.3	29.0	33.1	33.9	33.2	36.6	37.6	31.3
2. やや満足	38.1	41.4	38.2	39.8	40.7	42.3	34.4	36.6	42.1	39.5	37.1	43.4	38.0	39.0	41.5
3. やや不満	19.5	14.1	20.2	15.1	20.2	20.9	23.1	16.3	20.9	20.7	22.6	16.6	19.5	18.2	19.6
4. 不満	3.3	4.4	5.2	7.4	3.2	10.4	6.2	6.8	8.1	6.7	6.4	6.8	5.9	5.1	7.6
[問53] ハラスメントの有無															
1. あった	2.3	0.9	4.9	2.5	2.5	6.7	4.9	6.1	5.3	6.4	6.4	8.3	4.0	3.9	6.3
2. 少しあったと思う	4.6	3.1	5.8	10.2	6.0	7.1	11.0	9.5	10.3	15.7	17.3	8.9	10.4	8.7	8.0
3. ほとんどないと思う	18.2	16.0	19.9	15.7	18.0	20.9	18.2	23.4	22.4	19.7	14.1	21.2	17.9	17.9	21.1
4. ない	74.8	79.9	69.4	71.6	73.5	65.3	65.9	61.0	62.0	58.2	62.2	61.5	67.7	69.5	64.6
[問54] クラブ・同好会															
1. 満足	42.4	49.2	37.3	31.5	39.7	34.7	33.1	57.4	28.7	34.1	36.0	28.6	35.2	44.3	32.3
2. やや満足	41.4	40.4	45.0	50.9	44.2	42.6	43.8	7.7	48.3	46.8	42.4	48.0	45.8	36.9	46.0
3. やや不満	12.3	8.5	11.9	11.7	11.4	16.3	14.3	23.1	15.9	12.7	14.8	16.3	12.7	13.2	15.1
4. 不満	4.0	1.9	5.8	5.9	4.7	6.4	8.8	11.8	7.2	6.4	6.7	7.1	6.2	5.5	6.6
[問55] クラブ指導者															
1. 満足	39.1	44.8	30.9	29.0	36.6	27.9	25.3	31.5	23.4	30.4	33.6	25.8	30.9	36.8	27.0
2. やや満足	40.4	41.4	48.3	46.3	42.3	43.6	46.1	40.7	44.5	38.8	34.3	40.6	43.0	39.8	44.3
3. やや不満	14.9	11.3	14.7	18.8	13.9	19.6	17.9	18.6	15.9	20.7	20.1	19.1	18.1	15.8	17.3
4. 不満	5.6	2.5	6.1	5.9	7.3	8.9	10.7	9.2	16.2	10.0	12.0	14.5	8.0	7.6	11.4

単位：%

度』については、『1. 満足』『2. やや満足』が約72%と前年度に比べやや減少した。『クラブ・同好会』については、昨年度、今年度ともに『1. 満足』『2. やや満足』が約8割で横ばいであった。また、『クラブ指導者』についても『1. 満足』『2. やや満足』が約7割でやや減少している。全体としては良好といえるものの一部不満足 of 学生がおり、その理由や対策を検討していくことが求められる。最後に、ハラスメントを受けた経験については、2016年度に約15%の学生が『1. あった』『2. 少しあったと思う』と回答した。定義が明確ではないため、簡単にはいえないが、ハラスメントは、学習や運動部活動への意欲低下の原因となり、大学での学びやその後の人生への大きな危機ともなりうる。ハラスメントをなくしていく取り組みについて、具体的な方策を講じるとともに、それが起こってしまった際の相談システムの再検討と学生への周知が必要とされよう。

4. 総 括

目的の項で述べたように、2002年度から毎年実施されてきた『学生生活満足度調査』は、2015年度より5学部全体で『学生生活実態調査』として実施されることとなった。それに伴いより広い範囲に亘る質問となった。また、2016年度からはボランティアおよび留学経験に関する項目も新設された。限られ

た紙面での本報告では、調査結果の全てを示すことはできないが、以下、これまでの報告をまとめ、総括としたい。

まずは2013年度から採用されたJ-Passについてである。2013年度開始時から回収率は問題となってきたが、本年度は学生のJ-Pass利用率が向上したのか、回収率は全学部で最も高くなった。本年度は2度の調査期間を設け、(1回目:9/26~10/3, 2回目:10/4~10/11)未回答者に対する督促を担当の教諭または部活動の顧問を通して行い、教員と事務が一体となって習慣づけを図ってきた結果である。来年度は定員増が行われ1年生が増えることから、高い回収率を達成するためにも教職員と学生のコミュニケーションを密にすることが重要である。

最後に、本年度の特徴として、特に本学部独自の調査項目において1年生から3年生までが前年度よりもマイナス方向に変化し、4年生はプラスに変化する傾向が多かった。この傾向の要因は、本調査のみから推測することは難しい。しかし、学年を経るごとにプラスの評価が高まっていることは、本学部の取り組みが評価されていることを示しているだろう。ただし、項目によっては改善の余地が多く残されていることも判明した。今後はそれらの具体的原因を明らかにし、1つ1つ改善していくことが望まれる。